

ちば里山センター 平成20年度通常総会議事録

- 1 総会開催日時 平成20年6月8日(日)
2 総会開催場所 袖ヶ浦市長浦拓2号580-148 ちば里山センター
3 正会員数 74
(出席正会員数) 29
(委任状による出席正会員数) 20
(欠席正会員数) 25

1 開会

2 ちば里山センター 金親会長あいさつ

3 伊藤森林課長来賓祝辞

4 総会が成立するための定数報告(事務局)

定足数は出席29、委任状による出席20で総正会員数74の過半数を超え、総会が成立することを報告した。

5 議長選出

議長の選任は事務局一任の声があり、会則の定めるところにより、出席した会員の中から、「おとずれ山の会」の高橋和靖氏を指名した。

6 議事録署名人の選出

議長が出席者の了解を得て「北総里山倶楽部」の黒沢誠悦氏、「養老溪谷ふるさとを守る会」の岡本敏男氏を議事録署名人に指名、また、書記は事務局員の小原三枝子を指名した。

7 議事

(1) 第1号議案 平成19年度事業報告(案)並びに収支決算(案)について
伊藤事務局長の説明後、質疑なしで原案通り可決された。

(2) 第2号議案 平成20年度事業計画(案)並びに収支予算(案)について
伊藤事務局長の説明後、「ちば千年の森をつくる会」真鍋昌義氏から2点の質問があった。

・ちば里山センターを主体とする新しい運営体制とは

森づくりコミッション、森林の吸収源事業など外部資金を導入し、専属の事務局員を雇用し運営体制の確立をはかりたい。(金親会長)

・県とNPOとの協働事業「公益保全林マスタープラン作成事業」の作業内容は

平成19年度に県が公募した「県とNPOとの協働事業」について

ちば里山センターが提案し、平成20年度委託事業として事業採択されたものである。

その内容は、県が所有する森林で、鹿野山周辺の県営林と九十九里海岸、富津岬等の県有保安林以外で平成5年度から県が森林の持つ公益性が高い森林として、買収した621haの公益保全林について、森林の状況や動植物の現況調査を実施し、今後の活用や保全方法について、県と協働で報告書を作成するもので、その費用として人件費を計上している。(平野次長)

14時30分以上をもって予定議案すべて終了

本書は、平成20年6月8日、ちば里山センターで開催された平成20年度ちば里山センター通常総会の議事録である。以上の決議を明確にするために、議長及び、議事録署名人において、次のとおり記名押印する。

平成20年6月8日

議長 「おとずれ山の会」 高橋和靖 

議事録署名人 「北総里山倶楽部」 黒沢誠悦 

議事録署名人 「養老溪谷ふるさとを守る会」 岡本敏男 